

J R水戸駅改札口で生徒が農作物や加工品を販売しました。

～茨城デスティネーションキャンペーン（DC）に合わせ「茨城農業関係高校マルシェ」を開催～

12月2日（土）11:00～13:00にかけて、J R水戸駅改札口で農業関係高校4校が参加して農作物や加工品の販売をしました。鉾田二高、水戸農高、真壁高の生徒たちが実際に販売し、坂東清風高で生産されたシクラメンがブースに並びました。

鉾田二高は、農業科の1年生2名、3年生1名、食品技術科の3年生2名の合計5名の生徒が参加しました。農業科では、サツマイモを、食品技術科では、マドレーヌ、シフォンケーキ、クッキー、イチゴジャムなどを販売しました。水戸駅を利用する多くのお客さまがブースに立ち寄って、本校産のサツマイモや菓子類などを購入していただきました。

※茨城新聞 令和5年12月3日（日）の「吐玉泉」に記事が掲載されました。

【販売のようす】

